

令和5年度 業績優秀者返還免除申請書

令和6年2月11日

独立行政法人日本学生支援機構理事長殿

記入漏れに注意!

- ・本申請書記載内容に相違ありません。
- ・特に優れた業績による返還免除を申請します。
- ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。
- ・(令和5年度以降に博士(後期)課程及び博士医・歯・薬・獣医学課程において第一種奨学生として採用された者のみ) 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」又は「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の支援を受けた場合は、免除が取り消されることを承知しています。

フリガナ トウコウ タロウ  
氏名 東工 太郎

記入漏れに注意!

大 学 院 名	東京工業大学		
課 程 該 当 の 課 程 の □ を ■ に し て く だ さ い	<input checked="" type="checkbox"/> 貸与時の課程 修士(博士前期)課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input type="checkbox"/> 博士(博士後期)課程
学 院 名 ・ 系 名	●●●●学院 ◆◆◆◆系	貸与時の学籍番号	学籍番号 22M00001
奨 学 生 番 号	6 2 2 0 6 9 9 9 9 9	生 年 月 日	昭和 平成 10年 5月 5日

大学院における研究課題等

概要	***** ***** ***** ***** *****	記入漏れに注意!	学位論文の概要など、大学院における研究課題の概要を記載してください。
----	---	----------	------------------------------------

業績の種類

- (1) 業績を証明する資料(申請者の氏名が確認できるもの)を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
- (2) 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。
- (3) 返還免除内定者の方は「1. 学位論文その他の研究論文」を記載してください。

業績の種類				資料番号	学校 確認欄	
1 学位論文 その他の 研究論文	学位論文	・学位論文タイトル「*****」 【業績項番】 - 【枝番】にすると どの項目の何番目の資料かわかりやすくなります。		学位論文 1		
	研究論文	査読付き 原著論文  ○  ○	受賞 ・表彰  ○	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。 ①著者名、②論文名、③学術雑誌名(該当頁)、④発行日、 ⑤その他「掲載決定(予定)」等を記載してください。	論文 1  論文 2  論文 3	
	学会での発表		○	①発表者名:T.TOKO,K.MIDORI、②題目:XX-YYY、 ③会議名:Sci-forum2023、④主催者:Sci学会、 ⑤発表日:2023.5.5	学会 1	
				①発表者名:東工太郎、奨学花子、②タイトル:XYZ-ZZZ、 ③会議名:***フォーラム、④主催者:abc学会、 ⑤発表日:2023.6.15、⑥○○特別賞受賞	学会 2	

著書の順番は、資料のとおり記載してください。共著者の省略や申請者が筆頭著者ではないにもかかわらず最初に記載することのないようご注意ください。

当日の発表者が1名でも、共著者が居る場合は①発表者名にはその氏名も含めて書いてください

論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得	資料番号【学会2】に関して、●●財団主催の●●研究会で表彰され、●●財団研究支援金を獲得した。	支援金 1	
日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退	日本学術振興会の特別研究員DC2に採用され、奨学金を辞退した。	DC採用 1	

研究論文又は学会発表の表彰に○を付けたもので、受賞・表彰だけでなく資金の獲得があるもののみ記載してください。

「●●表彰により支援金を給付する」等と記載された賞状等を提出

奨学金の途中辞退を伴わない場合は記載しないでください（主にDC1は途中辞退を伴わないことが多いためご注意ください）。

「特別研究員証明書」等を提出

行が増える等で、ページの途中にくる場合や実際には「裏」でなくなった場合なども、行の挿入等の調整は不要です。ここの記載の文言はこのままにしておいてください。

(様式1裏)

業績の種類		資料番号	学校確認欄
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究成果		
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果		
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)		
5	発明	①発明者：東工太郎、②出願番号：特願2023-***、③出願日：2022.11.6 ④特許番号：特許第XXXXXX号、⑤実用新案番号(-)、登録日：2023.1.6	発明 1
6	授業科目の成績	成績証明書 (GPA***) ●●認定証 ○○教育課程所属 xxx留学プログラムによる留学	授業 1 授業 2 ○○ 1 留学 1
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	1. TA…期間：2022.4.10～2022.7.12、内容：授業科目●●●のTA 2. TA…期間：2022.10.10～2022.12.15、内容：授業科目▲▲のTA 3. RA…期間：2022.9.27～2022.12.15、内容：授業科目■■のRA	TA 1 TA 2 RA 1
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績		
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績		
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)		

該当しない業績について、行間を狭めることは差し支えありませんが、行の削除はしないでください。

※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明(考案)者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。団体での出願の場合は、申請者名が確認できるものが必要です。

( )内に、GPAや「XX科目で100点」など、業績として示したいことを記載ください。授業科目の成績に関しては教務Webの画面ではなく成績証明書を提出

留学はプログラムの形態によりますが、証明書類は終了報告書等が考えられます。

※複数の期間にわたってひとつの補助業務を行っている場合、1件の業績として記載してください。また、証明書類は1業績につき当該期間の一部を示すもので大丈夫です。  
※単位取得のためのTA(賃金が発生しないもの)は、授業科目の性質のもののため該当しません。

※発表会等の名称、開催日、順位(●●人中●位)などを記載してください。  
※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。

※競技会等の名称、開催日、順位(●●人中●位)などを記載してください。  
※競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。

※申請者が参加したことの確認が取れない資料(写真や申請者名の記載がない新聞記事等)は認められません。参加者名簿等、申請者名・活動内容・日付が分かるものを提出してください。